※白いA４サイズの用紙に片面印刷すること。

※

※印欄は記入しないでください。

２０２７(令和９)年度 専修大学 経済学部国際経済学科 総合型選抜 課題小論文

氏名

探索力型

〈設問１〉現在多くの外国人が暮らしているにもかかわらず、「日本には移民政策がない」といういわゆる「移民政策不在論」が広く受け入れられてきた理由について、筆者はどのように述べていますか。戦後から2000年代前半までの政策の変遷と関連付けながら、課題図書に沿って説明してください。（500字以内）

(100字)

(200字)

(300字)

(400字)

(500字)

探索力型

〈設問２〉日本では2019年に「特定技能制度」が施行されました。本制度は、過去の日本における外国人受け入れに関する施策の変遷と照らし合わせると、どのような特徴がありますか。本制度の概要を述べたうえで、「断絶」と「連続」の双方に焦点をあて、課題図書に沿って説明してください。（500字以内）

(100字)

(200字)

(300字)

(400字)

(500字)

探索力型

〈設問３〉筆者は、日本は移住先としてもう「選ばれない国」ではなく、近年ますます移住先として選ばれるようになっていると主張しています。それはなぜでしょうか。課題図書で挙げられている移民理論とデータを用いて説明してください。（500字以内）

(100字)

(200字)

(300字)

(400字)

(500字)

探索力型

〈設問４〉これからの日本は外国人をどのように受け入れていくべきでしょうか。課題図書の内容および筆者の主張を踏まえたうえで、あなたの考えを論じてください。（500字以内）

(100字)

(200字)

(300字)

(400字)

(500字)